

指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	リバーサイドパークーの谷
	所在地	東京都あきる野市引田776
	所管課	観光まちづくり推進課観光まちづくり推進係
指定管理者	名称	一般社団法人 あきる野市観光協会
	所在地	東京都あきる野市館谷台16番地
	業務内容	1 施設の利用等に関すること ・施設利用の受付業務 ・器具類の貸出し業務 2 環境衛生協力費等の徴収に関すること ・施設利用者が施設内に自動車等を持ち入れる際の環境衛生協力費の徴収業務 ・器具類等の貸出し料の徴収業務 3 施設の維持管理に関すること ・施設の清掃業務 ・施設の軽微な修繕に関する業務 4 施設の利用促進を図るための企画実施に関すること ・各種イベントの支援業務 ・施設の見学に関する業務 ・広告・宣伝業務 ・施設利用者に対する意識調査の実施業務
ホームページ URL		https://www.akirunokanko.com/
指定期間		令和2年4月1日～令和7年3月31日

2 施設の利用状況等について

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
開館等日数(日)	301	171	0	218	298
利用者(来客者)数(人)	1,820	1,204	0	616	784
前年度比(人)	△824	△616	△1,204	616	168
前年度比(%)	68.8	66.2	0	—	127.3
利用料金(売上)合計(千円)	2,487	1,570	0	1,316	1,279
前年度比(千円)	41	△917	△1,570	1,316	△37
前年度比(%)	101.7	63.1	0	—	97.2

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

3 施設の収支状況について

(単位：千円)

項目		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収 入	指定管理料	0	0	0	0	0
	使用料収入(売上)	1,881	1,170	0	535	980
	自主事業収入	0	0	0	0	0
	その他の収入	606	399	0	780	299
	計	2,487	1,570	0	1,316	1,279
支 出	人件費	2,535	1,190	374	1,198	1,355
	維持管理経費	261	542	358	308	240
	自主事業関係経費	0	0	0	0	0
	その他の支出	648	845	155	134	139

計	3,444	2,576	887	1,640	1,733
収支（収入－支出）	△958	△1,007	△887	△324	△454

※数字の単位未満は、四捨五入しているため、内訳の計が合計と一致しない場合があります。

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に対し、口頭にて利用状況等を確認している。 ・電話等による予約の際には、新規利用者かリピーター、また、施設利用に当たっての要望などを聞いている。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
<ul style="list-style-type: none"> ・静かな環境でバーベキューをしながら川遊びをしたいという問い合わせが多いことから、事故防止対策も含め、よりよい環境整備に注視したい。 ・秋川橋河川公園で受け入れできない場合はリバーサイドパークの谷を紹介するが、場所が分かりづらいとの意見がある。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校等の課外授業や地域事業に対して施設を貸し出すなど、地域貢献に努めている。 ・鉄板等のレンタル用品を洗わずに返却できる仕組みや、地域事業者と連携しながら食材を提供するなど、気軽にバーベキューを楽しめる施設として、利用者のサービス向上に努めている。 ・トイレについては、利用者が気持ちよく使用できるよう清掃、消耗品の補充を行なっている。

5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
炊事場や管理棟など、業務に支障のない範囲で利用を制限し、節電、節水に努めている。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
<p>人件費や園内整備費などの削減に取り組みながら、施設の安全管理やサービスの低下とにならないよう努めた。年々減少している利用者数について、バーベキューとともに川遊びもできる園内整備や環境づくりを心がけ、新規利用者及びリピーターの増加を目指してきた。</p> <p>利用者数が減少しており、様々な観点からニーズに合った公園機能や利用形態等の改革、サービスの改善、PR方法などを検討し、他の場所と差別化した求められる公園（観光施設）を模索している。</p> <p>今後とも、利用者に安心・安全のサービスを提供できるよう引き続き努めていく。</p> <p>なお、物価・エネルギー価格等の高騰に対応すべく、次年度より利用料金引き上げの実施を検討する。</p>

7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

市民サービスの向上	
<p>新型コロナ対策や、事故・トラブル防止のための注意喚起を徹底している。</p> <p>また、周辺自治会等が実施する行事に対して施設を貸し出すなど、地域貢献にも積極的に取り組んでいる。</p>	
経費削減の取組	
<p>利用者に配慮しながらの節電と節水に努め、経費削減が図られている。</p>	
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価	
<p>近年、利用者数が減少傾向にあるため、利用者確保に向けた取組を進めてもらいたい。施設へのアクセスや誘客方法などの課題解決に努めるとともに、本施設の魅力である自然環境を積極的にPRし、収入の確保に繋げることを期待する。</p>	
総合評価	A

※評価基準

S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管

理業務を行っている。

- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。